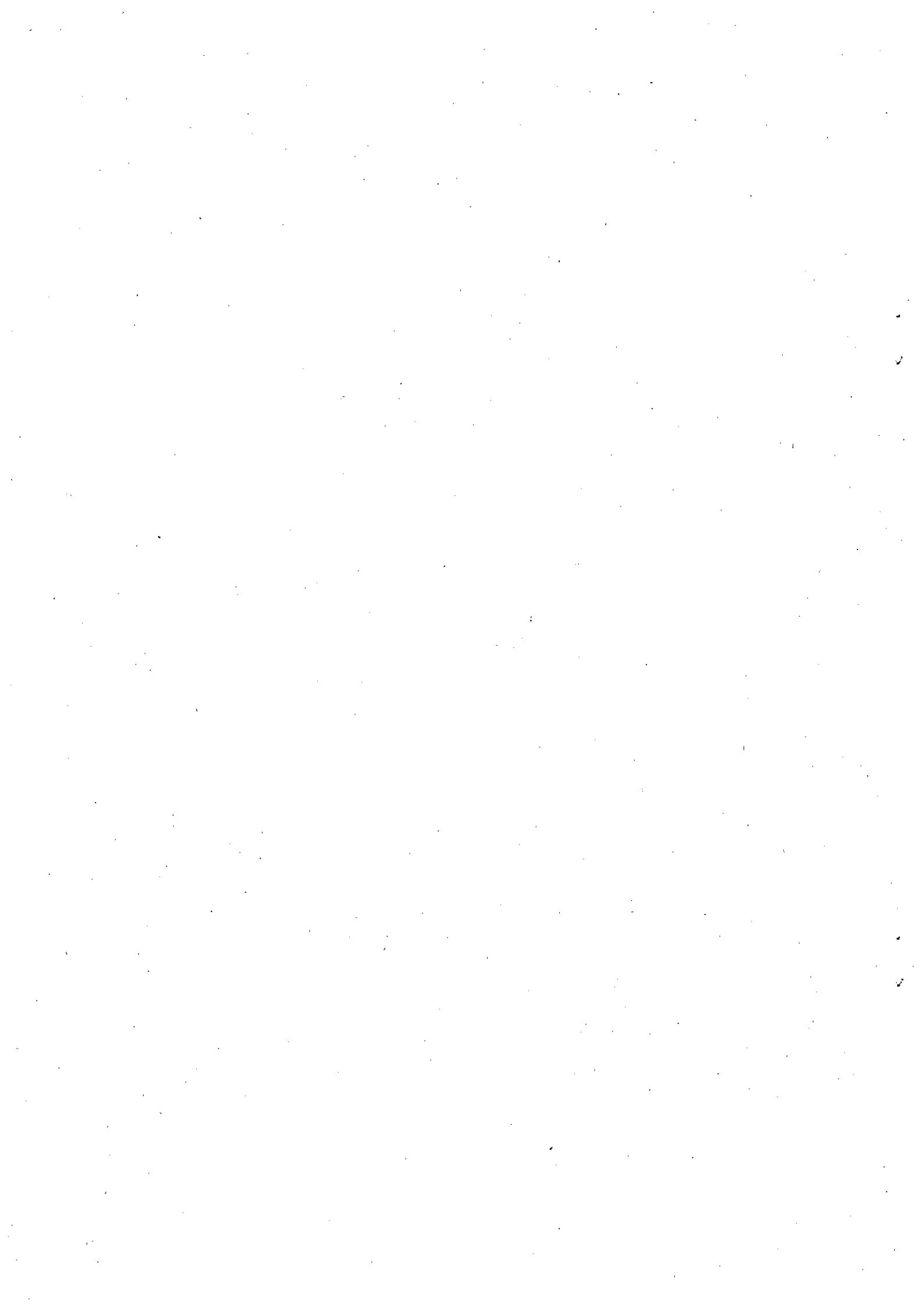


地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年4月21日)

- 1 アシアナ航空米子ソウル便・就航15周年記念事業の実施について
【観光戦略課】・・・1ページ
- 2 副知事による香港プロモーションについて
【観光戦略課】・・・2ページ
- 3 山陰インバウンド機構(仮称)設立総会について
【観光戦略課】・・・3ページ
- 4 山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館の開館について
【観光戦略課】・・・4ページ
- 5 ジャマイカ・ウェストモアランド県との姉妹提携締結について
【交流推進課】・・・6ページ
- 6 ニコニコ超会議2016への出展について
【まんが王国官房】・・・8ページ
- 7 第5回まんが王国とっとり国際マンガコンテストの募集について
【まんが王国官房】・・・9ページ

観光交流局



アジアナ航空米子ソウル便・就航15周年記念事業の実施について

平成28年4月21日

観光戦略課

平成28年4月2日でアジアナ航空の米子ソウル便が就航15周年を迎え（就航日：平成13年4月2日）、これを記念して、国際定期便利用促進協議会及び鳥取県で以下のとおり事業等を実施しました。

○就航15周年記念レセプション（主催：国際定期便利用促進協議会 共催：鳥取県）

1. 日時 4月2日（土）19時～20時30分
2. 場所 皆生グランドホテル天水・2階グランドボウル（参加人数約70名）
3. 次第
 - (1) 主催者挨拶 平井 伸治（鳥取県知事）、足立 統一郎（国際定期便利用促進協議会会長）
 - (2) 来賓紹介
朴 三求（パク サムグ）（錦湖アジアナグループ会長）、柳 明桓（ユ ミョンファン）（元韓国外交通商部長官）
申 珏秀（シン ガクス）（元駐日大韓民国大使）、李 重明（イ ジュンミョン）（アマゾンパシフィック株式会社会長）
平山 善裕（大山ゴルフクラブ理事長）ほか
 - (3) アジアナ航空代表者挨拶 朴 三求（錦湖アジアナグループ会長）
 - (4) アトラクション
「米子ソウル便15周年の歩み」スライドショー上映、郷土芸能「淀江さんこ節」（米子白鳳高校郷土芸能部）
 - (5) 「鳥取県名誉県民証」贈呈
※サプライズ演出：三朝バイオリン美術館所属ピオラ演奏家・生原幸太氏による演奏

○錦湖アジアナグループ・朴三求会長との面談

1. 日時 4月3日（日）13時～13時15分
2. 場所 米子鬼太郎空港（2階特別室）
3. 面談者 平井知事、吉村観光交流局長
朴 三求（錦湖アジアナグループ会長）、柳 光烈（ユ グワンヨル）（アジアナ航空日本地域本部長）
4. 面談概要
 - 朴会長発言
⇒アジアナの日本地方路線はエアソウルに移行したい。具体的にどの路線をエアソウルに移行するかは決定していないが、米子路線もエアソウルの移行候補。
エアソウルはアジアナ100%出資の子会社で、アジアナとの共同運航となる予定。アジアナに劣らないサービスを提供し、お客様のニーズに応えたい。フレッシュな路線として地域活性化に貢献したい。
 - 知事発言
⇒アウトバウンド増加に向け様々な取組を実施。鳥取県は韓国の自治体との交流も多く日韓交流のモデル。米子路線は、高価格帯の旅行商品が多くブランド化している。エアソウルになるとしても搭乗客を増やす取組が必要であり、当路線が地域活性化に寄与するよう配慮を希望。

○就航15周年記念セレモニー（主催：国際定期便利用促進協議会 共催：鳥取県）

1. 日時 4月3日（日）13時15分～13時45分まで
2. 場所 米子鬼太郎空港（2階）
3. 次第
 - (1) 主催者挨拶
平井 伸治（鳥取県知事）
足立 統一郎（国際定期便利用促進協議会会長）
 - (2) 来賓挨拶
斉木 正一（鳥取県議会議長）
 - (3) アジアナ航空代表者あいさつ
朴 三求（錦湖アジアナグループ会長）
 - (4) くす玉割り・記念撮影
平井知事、足立会長、斉木議長、野坂米子市長、
中村境港市長代理・安倍副市長、
朴会長、李韓国観光公社支社長、江戸川コナンと鬼太郎の着ぐるみ
4. 到着便来県者への記念品配布（1階到着ロビー）
来県者に対して15周年ロゴ入りエコバック、山陰観光パンフ、アジアナ15周年ロゴ入りどら焼き（丸京製菓より無償提供）などを配布。



＜その他＞ 平成28年度はアジアナ航空米子ソウル便就航15周年記念として、以下の事業を実施予定。
（インバウンド対策）鳥取旅行商品15%割引キャンペーン、JRパス・コナンミステリーツアーパス無料プレゼント 等
（アウトバウンド対策）15周年記念特別割引ツアー催行 等
（メディア露出）アジアナ航空機内誌特集記事掲載（H28.4月号）、韓国メディア・ブロガー招聘 等

副知事による香港プロモーションについて

平成28年4月21日
観光戦略課

香港航空を訪問し、香港米子定期便の働きかけ及び情報収集を行いました。また、EGLツアー等の旅行会社を訪問し、香港米子定期便を活用した旅行商品造成等を働きかけました。

1 副知事セールスプロモーション内容

(1) 目的

- ・香港航空を訪問し、これまで実施したチャーター便のお礼、香港米子定期便の早期就航の働きかけ及び情報収集を行った。
- ・EGLツアー等の旅行会社を訪問し、香港米子定期便を活用した旅行商品造成や岡山定期便と連携した商品造成等、誘客促進を働きかけた。

(2) 日程

平成28年4月18日（月）から21日（木）まで

(3) 参加者

県：林副知事、観光交流局観光戦略課国際観光誘客室長他
民間：米子空港利用促進懇話会 坂口清太郎会長

(4) 訪問先

4月19日：旅行会社6社訪問（EGLツアーほか5社）
4月20日：香港航空、JNTO香港事務所、EGLツアー創立30周年記念祝賀会参加

【旅行会社の反応】

- ・旅行会社からは「定期便の就航時期を早く教えて欲しい」と米子香港便に対する期待の声が寄せられた。
- ・香港からの訪日旅行者は、大都市圏から地方に人気が移っているとのことで、鳥取ならではの体験メニューや食事などを教えて欲しいと要請された。
- ・個人旅行が多いことから、レンタカー、JR等の圏内交通手段のきめ細かい情報が重要であるとのことだった。
- ・熊本地震の影響は、一部、ツアーキャンセルが出ているものの、コースの組み替えなどで対応している旅行社が多い。日本全体への影響は少なく、長くは続かないとのことだった。

2 米子香港定期便概要

- ・運航会社：香港航空（本社：香港大嶼山東涌達東路20號東薈城一座9樓）
- ・機材：A320-200（174人）
- ・運航スケジュール：水・日（未確定）

3 香港政府からのライセンスについて

香港航空から、5月末までに香港政府のライセンスが得られる見込が示されました。

4 国際交流員等の配置

- ・観光戦略課への広東語対応交流員の配置：4月22日
- ・香港駐在員（鳥取県から業務委託）の配置：6月1日予定

山陰インバウンド機構(仮称)設立総会について

平成28年4月21日

観光戦略課

山陰初の広域DMO「山陰インバウンド機構」(仮称)の設立総会が4月22日(金)に行われます。訪日外国人観光客が大幅に伸び、観光客誘致の地域間競争がさらに激しくなってくるが見込まれるなか、山陰でも両県官民が連携して、新たに設立される山陰インバウンド機構が中心となって、DESTINATIONとしての「山陰」の魅力づくり、世界に通用する「山陰ブランド」を構築し、「選ばれる観光地づくり」を目指していきます。

1 山陰インバウンド機構(仮称)設立総会

設立総会では、設立に関する議案等を審議

(1) 日時・場所 4月22日(金) 14時～15時/米子コンベンションセンター第7会議室

(2) 内容

- (ア) 議案
 - ・規約の制定について
 - ・役員の選任について
 - ・平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(イ) その他 「山陰インバウンド機構(仮称)」のKPI、業務内容等について

(3) 会員(16団体)

(構成) 中国経済連合会、(株)山陰合同銀行、(株)鳥取銀行、西日本旅客鉄道(株)、全日本空輸(株)、日本航空(株)、(株)JTBC中国四国、(株)近畿日本ツーリスト中国四国、(株)日本旅行、(株)農協観光、鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合、島根県旅館ホテル生活衛生同業組合、(公社)鳥取県観光連盟、(公社)島根県観光連盟、両県

当日は、(株)JTBC中国四国、(株)近畿日本ツーリスト中国四国の代表取締役社長のほか、会員企業・団体の代表者や役員が出席

(4) 主な来賓 観光庁、島根県議会、鳥取県議会、中国運輸局

(5) 出席予定者数 理事(会員企業)22名、来賓12名 計34名(4/18時点)

2 山陰インバウンド機構事務所開き

(1) 日時 4月22日(金) 15時15分～15時30分【設立総会終了後】

(2) 場所 山陰インバウンド機構事務所前(イオン米子店4F)

(3) 内容 田川会長挨拶(予定)及び山陰インバウンド機構看板除幕(田川会長、両県知事)

3 山陰インバウンド機構の当面の主な動き(予定)

(1) 年度当初の海外プロモーション予定

【中国(上海)】上海世界旅行博覧会(5/12～5/15)

【韓国(ソウル)】INTOアウトバウンド商談会(6/8)

【台湾(台北)】日本の観光物産展(6/24～6/26)

【タイ(バンコク)】タイFITフェア(6/23～26)

(2) FAMツアー受入れ

シンガポールの訪日旅行社大手「Follow me Japan」商品プロモーション映像のロケ隊受入

時期：6月12日～14日(予定)

内容：先方と調整中

山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館の開館について

平成28年4月21日
山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館
観光戦略課

3月31日、岩美町と「鳥取県及び岩美町による山陰海岸ジオパークの振興に関する協定」を締結し、鳥取県立山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館」と「岩美町立渚交流館」のエリア一帯を山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの振興拠点として連携して取り組むことを確認し、翌4月1日には、旧「山陰海岸学習館」を一新し、「山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館」として開館した。

1 岩美町との協定締結

(1) 締結日 平成28年3月31日(木)

(2) 協定の主な内容

- ①山陰海岸ジオパークの振興を図るため、岩美町立渚交流館内に運営コンソーシアムを設置すること。
- ②運営コンソーシアムでは、山陰海岸ジオパークに関する情報発信、自主事業の企画・実施、教育・体験学習、アクティビティ活動などサービスの提供を連携して遂行すること。
- ③運営コンソーシアムの運営を円滑・適正に行うため、県、岩美町、渚交流館指定管理者(NPO 法人岩美あくていぶカンパニー)と、原則毎月1回の連絡調整会議を開催すること。
- ④山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館と渚交流館の施設及び備品等について、相互に無償で使用できること。

2 開館式の開催

(1) 日時 平成28年4月2日(土) 午前9時～9時40分

(2) 参加者 平井知事、榎本岩美町長、藤縄山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会会長、西田山陰海岸ジオパーク推進協議会学術顧問(鳥取大学名誉教授)、福間鳥取県議会福祉生活病院常任委員会委員長、広谷鳥取県議会議員、船木岩美町議会議長、田中岩美町議会総務教育常任委員会委員長、北村岩美町商工会会長、山本岩美町観光協会会長、北尾安範牧谷自治会長、川口岩美町立渚交流館指定管理者岩美あくていぶカンパニー理事長、環境省浦富自然保護官事務所、地域住民等

(3) 概要

- ①除幕式(写真左下)
- ②岩井地区伝統文化子ども教室・湯かむり唄踊りによる郷土芸能披露(写真右下)
- ③田後漁協組合女性部による「もさえび汁」のふるまい



3 エリア愛称の募集

(1) 趣旨

「鳥取県立山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館」と「岩美町立渚交流館」のエリア一帯が、山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの魅力発信の拠点として相応しく、多くの方々に親しみを持っていただけるよう愛称を募集中である。

(2) 募集期間 平成28年4月1日～4月30日(当日消印有効)

(3) 選定の基準

- ①山陰海岸ジオパークの魅力(優れた景観、風土、人々の活動等)が感じられるもの
- ②山陰海岸ジオパークを舞台とした学習や体験活動、観光の拠点があることがイメージしやすいもの
- ③多くの人に親しみや愛着を持ってもらえるもの

(4) 応募方法

- ①電子メールで必要事項を記入の上応募
- ②ファクシミリ、郵送で必要事項を記入の上応募

(5) 応募状況 27件(4月13日現在)

4 隠岐世界ジオパークとのガイド交流事業の実施

山陰海岸と隠岐の両ユネスコ世界ジオパークをつなぐ航路実現を目指した超高速船「レインボージェット」の試験運航に合わせ、昨年度に引き続き両地域のジオパークガイドによる交流事業を実施した。

(1) 実施日

4月8日(金)～10日(日)

(2) 参加者

15人

内訳: いわみガイドクラブ、とっとり観光ガイド友の会、アクティビティ関係事業者ほか

(3) 交流事業の概要

○隠岐のジオサイトを回りながら、ガイド手法や今後の交流について意見交換を行った。

〔訪問した主なジオサイト〕

壇鏡の滝、赤壁、赤ハゲ山、魔天崖等

○国賀海岸ビーチクリーンフェスティバルへの参加

(4) 今後の取組

○6月24日に浦富海岸で開催予定の「お掃除カヌー」に隠岐から参加していただくなど、保護保全活動における連携交流を進める。

※2月14日に鳥取市で開催した「世界ジオパークユネスコ正式事業決定記念シンポジウム」をきっかけに清掃活動による相互交流を行うこととなった。

○両ジオパークを巡るスタンプラリーの実施をはじめ、旅行商品づくりや情報発信の取組を連携して進める。

5 開館記念フォーラム及び各種講座の開催

(1) 「山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館」開館記念フォーラムの開催

①開催日 平成28年5月8日(日)午後2時～(開場:午後1時30分)

②会場 岩美町立渚交流館(鳥取県岩美郡岩美町牧谷)

③テーマ (仮題)「世界に誇る浦富の海の生き物とその魅力」

④出演者 博物学者・作家・「海あそび塾」塾長 荒俣 宏 氏
鳥取県政ジオバイザリースタッフ 中谷 英明 氏(かにクン)
小学館 BE-PAL 編集部編集長 大澤 竜二 氏

⑤入場 無料、要申込み

(2) 各種講座の開催

①「山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館」の自主講座として、星空観察、ジオハイキング、磯の生き物図鑑づくりなど年間を通じて開催する。

②その他、今後、町や地域のガイド団体等と連携した取組を実施する。

ジャマイカ・ウェストモアランド県との姉妹提携締結について

平成28年4月21日
交流推進課

3月24日(木)から29日(火)までの日程で、パーテル・モーア ジャマイカ・ウェストモアランド県知事が次のとおり本県を訪問されました。その訪問にあわせて、本県とウェストモアランド県は姉妹提携を締結しました。

1 姉妹提携署名式

- (1) 日時 3月24日(木) 午後4時30分～5時30分
- (2) 場所 知事公邸
- (3) 内容 姉妹提携署名、記者会見
- (4) 出席者 鳥取県 平井知事
ウェストモアランド県 モーア知事
在日ジャマイカ大使館 リカード・アリコック特命全権大使 ほか

(5) 提携内容

(別紙「姉妹提携に関する協力覚書」参照)

- ・幅広い分野での交流・協力の拡大
- ・事前キャンプ誘致に向けた協力
- ・地域経済の活性化に向けた相互発展



2 ウェストモアランド県訪問団県内滞在概要

- (1) 訪問団メンバー (ウェストモアランド県)
パーテル・モーア知事夫妻
オパール・ベハリー事務総長
カミール・ワット企画部長
JICA青年海外協力隊：高坂知樹隊員

(2) 滞在日程

月 日	主な行程	備考
3月24日(木)	<来県> ・姉妹提携協定書署名式 ・姉妹提携記念レセプション(ホテルモナーク鳥取)	鳥取市内 泊
25日(金)	・ウェストモアランド県紹介パネル展示開幕式(布勢陸上競技場) ・鳥取キャンプ2015記念展示開幕式(同) ・ジャマイカ大使杯スプリント大会(同) ・ジャマイカ・フェア(すなば珈琲) ・鳥取県議会議長表敬 ※視察：リファーレンいなば、県立図書館、鳥取砂丘	鳥取市内 泊
26日(土)	・岩美道路開通式 ※視察：観音院庭園、鳥取二十世紀梨記念館、東郷池	三朝町内 泊
27日(日)	・姉妹提携記念植樹(とっとり花回廊) ※視察：赤碕漁港	米子市内 泊
28日(月)	・境港総合技術高等学校訪問 ※視察：澤井珈琲、水木しげるロード	米子市内 泊
29日(火)	<離県>	

3 その他

- 日本国とカリブ共同体(カリコム)諸国間では初めての地方交流(平成27年9月30日に日本国及びジャマイカの間で行われた首脳会談で地方交流への期待が表明された)。
- 姉妹提携記念レセプションでは、モーア知事、アリコック大使から、ジャマイカ陸上競技チームの東京オリンピック事前キャンプの本県誘致に協力する旨のコメントがあった。
- 滞在を通じて、モーア知事は、特に青少年交流と図書館交流に期待を示された。

日本国鳥取県とジャマイカ・ウェストモアランド県の
姉妹提携に関する協力覚書

日本国鳥取県とジャマイカ・ウェストモアランド県（以下「両県」という。）は、2015年9月30日に日本国及びジャマイカ（以下「両国」という。）の間で行われた首脳会談で表明された地方交流への期待に応え、2015年10月8日に両県が交わした「姉妹都市提携を進めるための協議覚書」の内容に基づき緊密な準備を進めた結果、日本国とカリブ共同体（カリコム）諸国間の地方交流としては初めてとなる姉妹提携を正式に決定し、以下について認識を共有するに至った。

- 1 両県は、駐日ジャマイカ大使館、日本国外務省、独立行政法人国際協力機構を始めとした多くの関係者の祝福の下、地方交流の「トップランナー」として、両国やその関係機関等と密接に連携しつつ、両国の国際親善に貢献し、両県間の友好及び協力関係を維持、発展させる。
- 2 両県は、平等互惠の原則に基づいて、文化、スポーツ、青少年、教育、観光及び経済など幅広い分野において、それぞれの特色を活かした交流・協力の拡大を目指す。
- 3 両県は、鳥取県が2020年東京オリンピック・パラリンピック大会におけるホストタウンに決定したことを歓迎し、同大会におけるジャマイカチームの鳥取県での事前キャンプ誘致に向け協力していく。
- 4 両県は、共通した産業、環境を数多く有していることを活かし、リゾートなどの観光資源、農漁業などの基幹産業、持続可能な環境関連事業など地域経済の活性化に向けた支援を行い相互発展に寄与していく。
- 5 両県は、二地域間の友好関係及び相互協力の発展及び深化について検討するため、定期的に交流団を送る。両県の交流団の組織及び検討内容については、事前に協議して決定する。

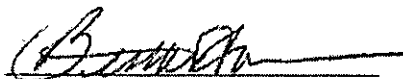
本協力覚書の成立を証するため、日本語及び英語で各2部作成し、両県代表者が県民を代表して署名の上、それぞれ各1部ずつ保管する。

2016年3月24日

鳥取県鳥取市にて

平井伸治

日本国鳥取県知事
平井 伸治



ジャマイカ・ウェストモアランド県知事
バーテル・モーア

ニコニコ超会議 2016 への出展について

平成28年4月21日
まんが王国官房

国内最大級のサブカルチャーイベント「ニコニコ超会議2016」へマンガを活かした地域振興に取り組む高知県及び岩手県とともに出展し、「まんが王国とっとり」のPRを下記のとおり実施します。

記

- 1 日時 平成28年4月29日(金・祝) 午前10時から午後6時まで
平成28年4月30日(土) 午前10時から午後5時まで
- 2 場所 幕張メッセ(千葉県千葉市)
- 3 主催 ニコニコ超会議実行委員会
- 4 出展概要

○3県(鳥取県、高知県、岩手県)連携

まんが王国友好通商条約を締結している「まんが王国・土佐 高知県」及び「いわてマンガプロジェクト」を推進する岩手県と3県並んで出展します。

- ・高知県ブース内容:今年25周年の「まんが甲子園」をはじめ、まんが王国・土佐の各種イベント等PR
- ・岩手県ブース内容:マンガ『コミックいわていー』も通じて、今年開催の希望郷いわて国体等PR

○まんが王国とっとり

純鳥取県産アニメ「こども刑事めめたん」を活用して鳥取県の食・観光をPRすることで、鳥取県への誘客を図ります。

(ブース内容)

- ・作者・森山一保先生のサイン会を実施
- ・ブース来場者のめめたんフェイスシール体験
ニコニコで人気タレントによるフェイスシール体験及びSNS拡散の実施
- ・観光地紹介パネル(アニメと実写の比較)



(参考)

ニコニコ超会議2016(主催:ニコニコ超会議実行委員会)

今年で5回目となるイベント。

登録会員数5000万人を超える「ニコニコ動画(通称:ニコ動、ニコニコ)」のさまざまなコンテンツを会場でリアルに再現するニコニコ最大のイベント。

前回の超会議2015では2日間でのべ15万1115人が来場し、インターネット上で視聴した人の数は約794万495人にのぼりました。

<http://www.chokaigi.jp/>

第5回まんが王国とっとり国際マンガコンテストの募集について

平成28年4月21日
まんが王国官房

マンガの老家本元・日本の中に「まんが王国とっとりあり！」を世界に向けて発信することを目的に、次のとおり第5回まんが王国とっとり国際マンガコンテストの作品を募集します。

このコンテストは、一つのテーマのもとに商業目的にこだわらない自由な発想で描かれた作品が、年齢や国籍、プロ、アマを問わず同じ土俵で競い合うユニークな国際コンテストです。

1 募集概要

- (1) 募集作品：1コマ漫画、4コマ漫画、ストーリー漫画（4～36ページ以内）の3部門（いずれも未発表のオリジナル作品）
 - (2) テーマ：「ヒーロー・ヒロイン」
 - (3) 応募資格：年齢、国籍など資格制限は設けない。
 - (4) 応募期間：平成28年4月25日（月）から8月31日（水）まで
 - (5) 募集方法：関係機関への募集チラシの配布、アジア MANGA サミット運営本部と連携した海外マンガ学校への働きかけ、公募情報誌、ホームページでの周知等
※海外からのデータ応募を一部可能とします。
 - (6) 各賞：以下のとおり
 - 最優秀賞：1作品（賞状、賞金50万円）
 - 優秀賞：2作品（賞状、賞金10万円）
 - 審査員特別賞：3作品程度（賞状、賞金5万円）
 - U-15賞（対象15歳以下）3作品程度（賞状、記念品（3万円相当））
- ※ 受賞者は表彰式の際に鳥取県へ招聘

2 今後の予定

- 10月下旬：1次審査
- 11月中旬：本審査
- 2月中旬：表彰式・作品集の発刊
- 2月中旬～3月下旬：最優秀・優秀作品（日本語・英語・母国語）をHP掲載

（参考）これまでの開催状況

区分	テーマ	応募作品数	応募国・地域数	最優秀賞受賞作			備考
				部門	作品タイトル	作者	
第1回 (H24年度)	海	691	8	ストーリー	「海の子」	チェン・ジェン (台湾)	受賞作を長編漫画に改編、昨年単行本デビュー
第2回 (H25年度)	環境	539	15	ストーリー	「私の手の平にある世界」	作画 ル村・サリヤ 原作 マリネコ・サリヤ (ウクライナ)	
第3回 (H26年度)	友情	520	15	ストーリー	「還暦同窓会」	ナガミネワタル (日本)	
第4回 (H27年度)	食	405	19	1コマ	「なめくじの嫁姑」	二階堂正宏 (日本)	

3 その他

フランスジャパンエキスポ（7/7～10）に併せて「国際マンガコンテスト in JAPAN EXPO 大会」（1コマ・4コマ漫画のみ）を実施し、ヨーロッパからの作品応募数の増加を図ります。

